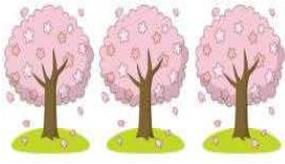


高取小だより

令和5年9月20日



三本桜

第20号

ふかく考える子 あたたかみのある子 がんばりのきく子
9月の目標：伝わるあいさつをしよう

プレゼン力を育てる

プレゼン：プレゼンテーションと言えば、ビジネスで必要なスキルと考えがちです。また、プレゼンは大勢の人前でスピーチをするイメージがあります。しかし、プレゼンの対象はたくさんの人とは限りません。一人の相手に対しても、自分の意思や提案がきちんと伝わるように話すことは、もはや必須のヒューマンスキルです。

実際に、多くの小学校の授業で、テーマを決め、調べて発表する＝プレゼンの時間が増えています。その意図は、自分の考えを整理し、相手に分かりやすく伝える力がこれからの時代に必要であると考えられているからです。相手に自分の考えを伝えて理解してもらい、行動してもらいたい場合、プレゼンは有効な方法となります。その上で小学校の授業としては、対話的に学習を進める、学習意欲を高めることができる学びの一つとして、プレゼンの授業が役立ちます。

例えば、あるテーマについて「プレゼンテーションをするよ」とゴールを設定しておく、子どもたちは、「誰に」「何を」「どんな目的で」伝えたいのかを考えながら学ぶようになります。相手と目的が明確になると、「何を調べるべきか」や「どうすれば自分の考えを伝えられるか」を意識できます。調べたことを整理するとき、資料を作るとき、そしてプレゼンをするとき、子どもたちはどうすれば効果的かを自ら考え探求します。結果的に、より深く対話的な学習につながります。

プレゼンテーション力は、小学生のうちから体験して学んでいくことが大切だと考えています。小学生なら、最初は楽しむ雰囲気から「自分の考えが言えればいいよ」からスタートできます。分かりやすいように説明する、納得してもらえるように理由を伝える、とステップアップしていくことで、話すことへの抵抗感がなくなっていきます。

愛知県教育委員会は、今の中学3年生が受検する2024年度公立高校入試（全日制）で、自己推薦方式の特色選抜を実施すると発表しました。これは、中学校長の推薦が不要で、受検生が自ら得意分野をアピールします。必須の面接に加え、作文または基礎学力検査またはプレゼンテーションまたは実技試験の中から一つの検査を行います。プレゼンテーションを行うのは21校22学科です。この中には、岡崎、岡崎北、刈谷、豊田西高校といった高い学力を要すると言われている高校も含まれています。

最後に、自分で考えて生きていかなくはいけない時代がやってきています。考えることは伝えなくては理解し合えません。互いを尊重し、互いを知るために表現することは不可欠であり、その手段の一つとしてプレゼンテーション能力は大きな力になります。子どもたちには楽しくおもしろくプレゼンテーション力を少しずつ身に付けてほしいと願っています。

楽しみです・・・

9月27日（水）は1～4年生が校外学習に、10月1日（日）～10月2日（月）は6年生が修学旅行に、10月13日（金）～14日（土）は5年生が緑の学校にそれぞれ出かけます。

校外学習のねらいは、秋の自然に親しんだり、集団行動のきまりを守ったり、マナーを守って公共の施設を利用したり、科学的な体験をしたりするなどのねらいをもっています。そのねらい達成に向けて、各学年、各学級でじっくり準備をしているところです。子どもたち自身ががんばりたいことを意識すると、充実した遠足・宿泊行事になります。保護者の皆様の経験を基に、お子さんへアドバイス等をしてくださるとありがたいです。よろしくをお願いします。

| 学 年 | 行 き 先 |
|-------|---------------------------------------|
| 1 年 生 | 鞍ヶ池公園（豊田市） |
| 2 年 生 | 南知多ビーチランド（南知多町） |
| 3 年 生 | 名古屋市科学館（名古屋市） |
| 4 年 生 | のんほいパーク（豊橋市） |
| 5 年 生 | 旭高原自然の家（豊田市、1泊2日） |
| 6 年 生 | 法隆寺、東大寺、奈良公園、二条城、金閣寺、嵐山（奈良県・京都府、1泊2日） |



【昨年の2年生の遠足から】



【昨年の3年生の遠足から】



【昨年の修学旅行から】

新型コロナやインフルエンザの感染者増加

新型コロナやインフルエンザによる学級閉鎖が夏休み明けから増加しています。ある小児科の診療所ではインフルエンザと診断される患者の割合が増えているということで、医師はこの時期としては異例の状況だと話しています。

「インフルエンザは例年は冬に流行しますが、今年は夏場の8月から毎週数名ずつ感染者が出ていて、経験のない異例な状況です。要因としては、新型コロナの感染対策でここ数年はインフルエンザの流行も抑えられたため“免疫の貯金”ができていないことや、現在冬の南半球からの観光客が増えてインフルエンザの流入があったことなどが考えられます。手洗いなどの基本的な感染対策を行うとともに、学校では特に換気をするのが重要です。」

学校では、遠足、修学旅行、緑の学校と言った、子どもたちが楽しみにしている行事を控えており、感染対策に力を入れていきます。ご家庭におきましても、うがい、手洗い、消毒に加え、体調を保てるように適度な運動を行い、睡眠はしっかりと、バランスのよい食事をするようお子様にご指導ください。よろしくをお願いします。